

第11回全国障害者スポーツ大会知的障害者サッカー競技
九州ブロック地区予選会 実施要領

1 競技規則

日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準じ、本大会申し合わせ事項による。

2 チーム

チームの構成は、監督1名、選手20名以内とし、コーチの人数制限はない。

3 競技方法

- (1) 試合は、参加チームの状況に応じて、トーナメント戦、リーグ戦、リンクリーグ戦のいずれかの方式とする。
- (2) いずれのチームも2試合以上できるよう順位決定戦を行う。
- (3) トーナメント戦において同点となった場合はペナルティーキック方式により勝敗を決定する。なお、順位決定戦においては行わない。
- (4) 試合球は5号検定球とする。
- (5) 選手の交代については、試合前に登録した交代要員の中の全員が認められる。なお、この大会は自由な交代とし、交代して退いた選手が再び出場できる。(再出場可)
- (6) 試合時間は、ハーフタイム5分をはさんで前後半各20分とする。
※40分は予定であり、参加チームの状況に応じて調整を行う。

4 組み合わせ

組み合わせは、平成23年4月17日に行われるプログラム編成会議において主催者が関係者立会いのもとに抽選し決定する。

5 開会式・表彰式

- (1) 開会式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 閉会式は、競技終了後に競技会場で行う。

6 召集

- (1) メンバー表は試合ごとに試合開始前30分に各試合会場の本部に提出する。
- (2) 召集開始時刻は、原則として試合開始10分前とする。

7 服装

- (1) 選手はユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)、すねあてを着用し、シャツは背番号付きとする。
- (2) GKのユニフォームは他の競技者と区別できる色のものを着用する。競技に支障をきたりするおそれのある用具は着用することができない。(眼鏡、腕時計、アクセサリ類他)

- (3) チームは、フィールドプレイヤー、ゴールキーパーそれぞれ正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。なお、ビブスで代用することができる。

7 表彰

上位2チームを表彰する。

8 その他

- (1) 競技はすべて主審の指示で進行される。
- (2) 警告・退場に関する規則は弾力的に運用するが、乱暴なプレーに関しては競技規則を適用する。
- (3) 本大会の主たる目的を親善・交流とする。競技者の言動がこの目的にふさわしくない場合、監督及びコーチは当該競技者に指導・助言を行う義務を負う。
- (4) 各試合開始前30分に当該試合会場本部にて、マッチコーディネーションミーティングを行う。
- (5) 各チームのベンチは、組み合わせ表の左側（若い番号）になったチームがグラウンドに向かって左側とする。
- (6) 練習球は各チームで用意する。